

“ふるさとちば”のための政策推進を



滝田としゆき たきた敏幸県議会サポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

T260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

県道鎌ヶ谷本埜線バイパス(4.5キロ)

千葉NT～栄町安食、H31年開通へ全力!!

安食 交差点 改良着手

千葉県議会随一の保守派論客として活躍する滝田敏幸県議(3期)は2月26日、定例会一般質問に登壇。予算委員会を含め現役最多となる29度目の質問に臨みました。平成31年度に県道鎌ヶ谷本埜線バイパス(4.5キロ)開通、千葉竜ヶ崎線バイパス(0.7キロ)部分開通、国道356安食交差点改良事業化、印旛沼舟戸大橋平成32年度開通など、地元道路整備が大きく前進する答弁があったほか、全国消防操法大会の千葉県開催、手賀沼土地改良、指定廃棄物問題などについて森田健作知事をはじめ、執行部との一問一答を展開。県土整備常任副委員長として存在感を示すとともに、滝田県議の県政における実行力と発言力がますます高まっています。



6月開通予定の東京外環道・市川JCT工事状況を視察する滝田敏幸県議

2月定例会県議会一般質問 印西市・栄町特集号

千葉・竜ヶ崎線、H31年部分開通へ

滝田議員 県道千葉竜ヶ崎線のバイパス整備が進められ、印西市草深地先の0.3キロが供用された。そこでうかがうが、残りのバイパス整備の進捗状況はどうか。

県土整備部長 県道千葉竜ヶ崎線については、交通混雑の緩和と歩行者の安全確保を図るため、印西市草深地先から大森地先までの2.5キロ区間について、バイパス整備を実施しており、これまでに、国道464号側の0.3

印西市・印旛郡栄町 道路整備・開通目標

- 県道鎌ヶ谷本埜線: 印西市萩原～栄町安食 4.5キロ ……平成31年度
- 県道千葉竜ヶ崎線: 印西市大森 0.7キロ(部分開通) ……平成31年度
- 我孫子・流山自転車道: 印西市大森～我孫子市布佐 1.4キロ ……平成31年度
- 印旛沼・舟戸大橋架け換え: 印西市師戸～佐倉市臼井 ……平成32年度
- 国道356安食交差点改良 ……平成30年事業化
- ※ 北千葉道路: 成田市北須賀～押畑 5.6キロ ……平成31年度

を供用したところです。残る2.2キロのうち、まとまった用地が確保できている印西市道00-107号線から国道356号までの0.7キロを優先区間として整備を進めており、今年度は、国道356号との交差点において、改良工事を実施しているところであります。

引き続き、地元の皆様のご理解とご協力をいただきながら、残る用地の取得を進め、優先区間については、平成31年度内の供用に向け、事業の推進に努めてまいります。

再質問 滝田議員 市道との交差点形状に関する協議が必要だと思いが、市との協議状況はどうか。

県土整備部長 印西市道00-107号線の現道拡幅については、現在、道路設計を進めており、その後、用地買収に着手すると市からうかがっております。

県としては、市道の拡幅整備に先行し、県道千葉竜ヶ崎線バイパスが部分供用すると考えられることから、市道の拡幅整備後の交差点形状

安食交差点改良、H30年事業化へ

滝田議員 国道356号と県道成田安食線が交差する安食交差点について、取り組み状況はどうか。

県土整備部長 安食交差点付近は、人家が連担し、通学路にも指定されていますが、歩道は未整備で、また、右折レーンもなく、渋滞や追突事故なども発生している状況です。

渋滞対策や歩行者の安全対策として、歩道設置を含めた交差点改良が有効であり、地元栄町と協議のうえ

状と、それに加え、現在の市道との交差点形状の両方について協議を行っています。

要望 滝田議員 県道千葉竜ヶ崎線バイパスと印西市道との交差点については、地元印西市と綿密に連携するということだが、県道整備は31年度までとしているが、印西市の状況を見ると現道拡幅はこれから用地買収に入るといふことで、非常に時間がないように思われる。それについても印西市との連携を含めて仕事を進めていただきたい。

要望 若草大橋延伸線の早期事業化を要望

滝田議員 若草大橋の延伸線について早期の事業化を検討するよう要望する。まず、地元市・町、地元地域との相談を行っていただきたい。

たきた敏幸県政報告会

鈴木宗男、来る!

- 国家と地方再生を語る -



○5月15日(火)18:00 (17:30開場)
○ホテル・マークワンCNT
○参加申込 0476-37-4173 (月～金/10時～17時)

全国消防操法大会 初の千葉県開催

会場の消防学校・防災研修センター整備順調!



登壇し、一般質問を行う滝田敏幸県議

消防操法大会の開催に向けまして、主催者である消防庁や日本消防協会に協力して、大会の準備を進めることとなりますが、県といたしましても全国からおいでになる皆様を温かくおもてなしするために、激励交流会や物産展の開催など、関連する行事の準備を進めてまいります。今後、大会の開催に向けまして、関係機関と連携し、万全を期してまいりたいと考えております。

要望 滝田議員 全国の地区予選を勝ち抜いた消防団の皆さんが、日頃の訓練の成果をいかに発揮できるように、万全の準備で取り組んでほしい。

小規模揚水機場の更新事業化を要望

滝田議員 手賀沼地域の土地改良事業について、国営事業化に向けての進捗状況はどうか。

知事 国営事業を行うに当たっては、まず、事業の方向性を検討する「地域整備

方向検討調査」から始まり、次に、事業計画を作成する「地区調査」、最後に、事業計画の詳細設計を行う「全体実施設計」を実施した後に事業着手となります。手賀沼地域では、国において

指定廃棄物管理問題 千葉市との協議、加速を

滝田議員 指定廃棄物について、本県の長期管理施設について、国と千葉市の協議状況はどうか。

実施に向けて千葉市との対話の努力を続けていくが、現在のところ新たな動きはないと聞いています。

認しているところです。県としては、県内の指定廃棄物が国の責任において安全・安心に処理されるよう、今後とも国に求めていくと、できる限りの協力を行うまいります。

環境生活部長 県内において、国は改めて、千葉市との協議を継続する方針を伝えていきます。

環境生活部長 県においても国に対し、県内1か所集約処理の方針は変わらないうこと、詳細調査の実施に向けて地元理解を得る努力を続けていくことなどを確

千葉市との協議状況について、国からは、「詳細調査の

要望 もっと熱意をもって取り組んでもらいたい、1か所集約を早期に実現できるように、千葉市との協議を加速化させてもらいたい。

再質問 滝田議員 全国消防操法大会の開催に向け、千葉県はど

知事 当該施設は、平成28年12月に着工し、その後、順調に工事が進んでおり、平成31年度中の全面供用開始を予定しております。

なお、水没車両や倒壊した建物、がれきからの救助訓練を行う施設については、平成30年度から先行して供用を開始することとしております。

今後、着実に整備を進め、県内消防職員消防団員の実戦的能力の強化と消防防災力の向上に努めてまいります。

滝田議員 冬のカミツキガメの捕獲状況はどうか。

環境生活部長 冬場はカメの活動が低下し、ワナ等による捕獲が困難なことから、昨年度までは捕獲作業を行っておりませんでした。今年度は、カミツキガメ専任職員の知見を活用し、農業用水路等において手探りによ

る捕獲を行うとともに、農業用水路の水を抜いての捕獲を試行的に実施しました。その結果、11月から1月までの3か月間の捕獲実績は、昨年度はゼロでしたが、今年度は164頭となったところです。

たきた敏幸・PROFILE

- 1960年 印西町大森生まれ 大森小、印西中 県立我孫子高校卒業
- 1982年 同志社大学卒業
- 1999年 印西市議初当選
- 2003年 印西市議再選
- 2007年 千葉県議初当選
- 2008年 印西市消防団副団長
- 2009年 総合企画水道常任委員長
- 2010年 千葉県ラグビー協会会長
- 2011年 千葉県議再選
- 2013年 総務防災常任委員長
- 2014年 北千葉道路推進議連幹事長
- 2015年 千葉県議3選 千葉自民党政調会副会長
- 2016年 農林水産常任委員長

●県政と印西市・栄町に関するご相談・ご要望をお気軽にお寄せください。

たきた敏幸事務所

〒270-1326 印西市木下1521-125 2F TEL.0476(37)4173

平成28年度から「地区調査」に着手し、調査2年目となる本年度は、地域特性を活かした今後の営農計画や、湛水状況の詳細な解析を踏まえた整備手法などの課題整理を進めているところです。今後とも、「地区調査」が円滑に実施されるよう、県としては、国、関係市、土地改良区など関係機関と連携し、事業化に当たつての課題への対応策を検討し、早期の「全体実施設計」移行に向けて、取り組んでまいります。